

「監査コミュニケーション技法」4hr.速習講座

～明るく寄り添う対応で、監査の実効性を高めるためのポイント～

【日 時】2021年6月22日(火) 13:00～17:00 (4時間) 【定 員】50名様程度

【講 師】日本マネジメント総合研究所合同会社
理事長 戸村 智憲 氏 (MBA、CFE)

【主 催】 一般社団法人 日本経営協会

監査人による指摘や指導は、現場に納得感をもって理解されて、本当にその通りに是正・実践されることではじめて有効に機能します。

しかし、監査の仕方によっては、監査をすればするほど現場のモチベーションを下げ監査への不信感を募らせ、会社や組織を良くしようと思っただけの監査自体が、却って経営リスクになる「監査の逆機能」が生じかねません。

本セミナーでは、「監査を行うこと自体もリスクである」という監査コミュニケーション上のリスクに着目し、「監査の実効性を高める秘訣」を4時間の速習版に凝縮してご用意しました。現場の実例を交えつつ、あかるい監査・寄り添う監査を進める上での考え方や実践法を、世界初の開発者の講師がわかりやすくお届けします。

指 導 項 目 (例) クローズアップ12項目+α

- ①なぜ監査が現場から嫌われるのか： 信頼感を築けず真相に至らぬ監査上のリスクと対策
- ②なぜ監査の実効性が高まらないのか？： わかりやすくかみくだいた指導・指摘がカギ
- ③“経営に資する監査”で陥りがちなワナは？
- ④感染症対策・災害時など有事のオンラインミーティング等での監査と効率化ポイント
- ⑤内部統制の基本の日本版COSOモデルを、監査人自身がわかりやすく理解しているか？
- ⑥真相・真実に至るための面接調査技法1～5
- ⑦コーチング型監査 (CBA)： 寄り添う監査に向けた3つのステップ

- ⑧是正に向けた現場を説得する3つのパターン
- ⑨非言語コミュニケーションで見抜く監査対応
- ⑩真相・真実へ至る監査姿勢と3文字の原則
- ⑪CSA (統制自己評価) による現場を巻き込む対応と陥りがちなワナ&留意点
- ⑫明日から使える監査コミュニケーションの幅を広げる「7つ道具」など

実効性ある監査の神髄に迫る珠玉のポイント・エッセンスをお届け！



※本指導項目(例)は、最新の動向や各種社会状況などに応じて、より良いものをお届けするためにも、事前の予告なく修正・改訂・変更などが生じる場合がございますので、予めご了承下さい。

講 師 紹 介

日本マネジメント総合研究所合同会社 理事長 戸村 智憲 氏 (公認不正検査士 (CFE) ・MBA)

日本の人気講師ランキング3位 (日経産業新聞調べ) 国連勤務で国連内部監査業務専門官やSDGs関連の普及啓発などを担当。退官後、企業役員レベルで監査統括や人事・総務統括、上場IT企業JFEシステムズのアドバイザー、岡山大学大学院非常勤講師、経営行動科学学会理事、八尾市の監査専門委員や各種企業団体の顧問等を歴任。現場主義と経営視点での監査・経営指導を行う。著書33冊。TV出演、寄稿・連載等多数。



申 込 要 領

〈参加料〉1名につき本会会員 30,800円 一般 38,500円 (消費税込)

*申込後のキャンセルについては、開催日の5営業日前からは受講料の30%、開催当日は100%のキャンセル料を申し受けます。なお、当日までにご連絡なく未受講などの場合も100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

〈受講要領〉

- ・本会のお申込み用ページ上での【WEB申込】をお願いします。
- ・追って、参加券、請求書、ZOOMでの受講要領をお送りいたします。
- ・視聴URLおよび資料は開催の2営業日前を目途にお送りいたします。
- ・本セミナーはZOOMウェビナー形式ですが、ご自身のビデオをOFFのままご参加頂いて大丈夫です。当日の質疑はQ&Aツール等で承ります。

〈留意事項〉

- *視聴URLはセミナー参加者のみ利用可能とし、再配布・複数名での視聴を禁止いたします。
- *著作権保護の観点から、セミナーの録音・録画や資料の複製などは固くお断りいたします。
- *ZOOM利用環境 (機器 (Windows、Mac、Android) およびインターネット回線) をご準備ください。
- *ネット回線・システムトラブル等による視聴の遅滞・中断等で、返金できかねますのでご了承ください。

WEB申込の方法

当協会の本講座は、短縮URL、または、下記のお申込みQRコードから、リンク先のお申込みページにてお申込み下さい。

短縮URL：
<https://bit.ly/3bpUPFv>

お申込み用
QRコード→

